



2025年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔IFRS〕（連結）

2024年11月8日

上場会社名 株式会社ビジネスブレイン太田昭和 上場取引所 東
 コード番号 9658 URL https://www.bbs.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小宮 一浩
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員管理本部長 (氏名) 上原 仁 TEL 03-3507-1302
 半期報告書提出予定日 2024年11月14日 配当支払開始予定日 2024年11月29日
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：有（機関投資家・証券アナリスト向け）

(百万円未満四捨五入)

1. 2025年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年4月1日～2024年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上収益		事業利益		営業利益		税引前利益		中間利益		親会社の所有者に帰属する中間利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期中間期	18,064	6.3	1,175	△13.9	1,176	△94.0	1,390	△92.8	1,003	△92.4	992	△92.5
2024年3月期中間期	16,988	△3.6	1,365	△10.8	19,519	-	19,281	-	13,152	-	13,138	-

(注) 中間包括利益合計額 2025年3月期中間期 1,142百万円 (△91.4%) 2024年3月期中間期 13,225百万円 (-%)

事業利益は、営業利益から非経常的な要因により発生した損益を除いて算出しております。

	基本的1株当たり 中間利益	希薄化後1株当たり 中間利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期中間期	85.50	85.46
2024年3月期中間期	1,139.38	1,139.26

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2025年3月期中間期	44,404	30,138	29,691	66.9
2024年3月期	44,804	29,398	28,962	64.6

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	-	36.00	-	39.00	75.00
2025年3月期	-	37.00	-	-	-
2025年3月期（予想）	-	-	-	41.00	78.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上収益		事業利益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益	基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
通期	39,070	14.2	2,400	△5.6	2,400	△88.4	2,800	△86.4	2,370	△83.3	2,340	△83.5
												円 銭
												202.56

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：有
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（中間期）

2025年3月期中間期	12,725,000株	2024年3月期	12,725,000株
2025年3月期中間期	1,104,073株	2024年3月期	1,142,526株
2025年3月期中間期	11,600,205株	2024年3月期中間期	11,530,966株

(参考) 個別業績の概要

2025年3月期第2四半期（中間期）の個別業績（2024年4月1日～2024年9月30日）

(1) 個別経営成績

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期中間期	10,467	12.1	858	△1.2	1,076	△8.9	1,853	△19.9
2024年3月期中間期	9,339	11.1	869	14.9	1,180	20.7	2,315	201.9

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期中間期	159.75	—
2024年3月期中間期	200.74	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期中間期	21,515	15,698	73.0	159.75
2024年3月期	21,073	14,256	67.7	200.74

個別業績の概要における財務数値については、日本基準を適用しています。

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性がございます。実際の業績等に影響を与える可能性のある重要な要因には、主として以下の事項があります。なお、業績に影響を与える要因はこれらに限定されるものではありません。

- (1) 当社グループの事業領域を取り巻く経済情勢
- (2) 当社グループが提供するサービスに対する需要動向

(決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法)

当社は、以下のとおり投資家向け説明会を開催する予定です。この説明会で配布した資料については、開催後速やかに当社ホームページで掲載する予定です。

・2024年11月21日（木）……機関投資家・証券アナリスト向け決算説明会

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 要約中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 要約中間連結財政状態計算書	4
(2) 要約中間連結損益計算書及び要約中間連結包括利益計算書	6
(3) 要約中間連結持分変動計算書	8
(4) 要約中間連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(会計方針の変更)	10
(セグメント情報)	10
(重要な後発事象)	12

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間におけるわが国の経済は、雇用・所得環境改善や、インバウンド消費の増加などを背景に、内需を中心に景気は緩やかな回復を見せる一方で、ウクライナ及び中東情勢の長期化、中国の景気減速、欧米を中心とした金利政策の見直しによる経済の影響等により、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

このような経済環境の中、当社グループの受注高は前期に続き順調に推移しました。

その結果、当中間連結会計期間における受注高は18,867百万円(前年同期比17.2%増)、受注残高は12,228百万円(前年同期比10.3%増)となりました。

売上収益は、マネージメントサービス(BPO)事業が(株)トゥインクルの連結による影響により、前年比で大きく伸ばしたものの、コンサルティング・システム開発事業が(株)フレスコの連結による増加があった一方で、グローバルセキュリティエキスパート(株)の連結除外の影響により前年同期に対し減少となるなど、全体としては前年同期比6.3%増加の18,064百万円となりました。

売上総利益につきましては、売上収益は増加したものの、人件費等の増加により原価が前年同期を上回る事となり、前年同期に比べ0.7%増加とほぼ横ばいとなりました。

販売費及び一般管理費についても、人件費、採用費等の増加により前年同期比7.6%増加となりました。

その結果として、当中間連結会計期間における業績は、売上収益18,064百万円(前年同期比6.3%増)、事業利益1,175百万円(前年同期比13.9%減)、営業利益1,176百万円(前年同期比94.0%減)、税引前中間利益1,390百万円(前年同期比92.8%減)、親会社の所有者に帰属する中間利益992百万円(前年同期比92.5%減)となりました。

なお、営業利益、税引前中間利益、親会社の所有者に帰属する中間利益は、前年に子会社の支配喪失に伴う利益18,154百万円を計上している要因などもあり、当期は減少となりました。

セグメントの経営成績は次のとおりであります。

コンサルティング・システム開発事業の当中間連結会計期間における業績は、売上収益12,848百万円(前年同期比2.6%減)、セグメント利益913百万円(前年同期比13.9%減)となりました。

当中間連結会計期間の売上収益につきましては、情報セキュリティコンサルティングがグローバルセキュリティエキスパート(株)の一部株式売却により持分法適用関連会社になった事により減少し、PLM支援ソリューションが(株)フレスコの株式取得により新規連結となり増加したものの、会計システムコンサルティング及びシステム開発事業や金融業界向けシステム開発が不調となり、事業全体として減少となりました。

セグメント利益につきましては、セグメント内の全ての事業において前年同期比で減少となりました。

なお、2024年2月に設立した(株)BBSマネージドサービスにつきましては、当中間連結会計期間に事業を開始し、セグメントはコンサルティング・システム開発事業に分類しております。

マネージメントサービス(BPO)事業の当中間連結会計期間における業績は、売上収益5,383百万円(前年同期比34.9%増)、セグメント利益260百万円(前年同期比16.6%減)となりました。

セグメント利益につきましては、外資企業向けアウトソーシング事業やオンサイトBPO事業が好調に推移したものの、他の事業は減益となったため、マネージメントサービス(BPO)事業全体としては減益となりました。

(2) 当中間期の財政状態の概況

(資産)

当中間連結会計期間末の総資産は44,404百万円となり、前連結会計年度末に比べ400百万円の減少となりました。

流動資産は、17,831百万円と前連結会計年度末に比べ182百万円減少しました。その主な要因は、現金及び現金同等物の増加1,233百万円、契約資産の増加115百万円、棚卸資産の増加98百万円の方、債権回収による営業債権及びその他の債権の減少890百万円や、その他の金融資産の減少801百万円等によるものであります。

非流動資産は、26,573百万円と前連結会計年度末に比べ218百万円減少しました。その主な要因は、持分法で会計処理されている投資が129百万円増加したものの、使用権資産286百万円減少、繰延税金資産の70百万円減少等によるものであります。

(負債)

当中間連結会計期間末の負債合計額は14,266百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,140百万円の減少となりました。

流動負債は、6,929百万円と前連結会計年度末に比べ1,119百万円の減少となりました。その主な要因は、債務支払いにより営業債務及びその他の債務の減少854百万円、その他の流動負債の減少115百万円、未払法人所得税等219百万円の減少等によるものであります。

非流動負債は、7,337百万円と前連結会計年度末に比べ20百万円の減少となりました。その主な要因は、退職給付に係る負債93百万円増加、繰延税金負債81百万円増加、引当金の80百万円増加の方、リース負債が272百万円減少等によるものであります。

(資本)

当中間連結会計期間末の資本合計額は30,138百万円となり、前連結会計年度末に比べ739百万円増加となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2024年8月13日付「業績予想の修正に関するお知らせ」にて公表いたしました通期の業績予想に変更はございません。

2. 要約中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約中間連結財政状態計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	9,906,142	11,139,043
営業債権及びその他の債権	5,238,772	4,348,680
契約資産	978,154	1,092,967
その他の金融資産	1,108,665	307,415
棚卸資産	96,536	194,318
その他の流動資産	684,778	748,253
流動資産合計	18,013,047	17,830,676
非流動資産		
有形固定資産	682,465	656,042
使用権資産	2,716,010	2,429,732
のれん	2,063,630	2,063,630
無形資産	1,020,078	1,029,941
持分法で会計処理されている投資	16,735,772	16,864,485
その他の金融資産	2,840,260	2,808,787
繰延税金資産	674,044	604,009
退職給付に係る資産	20,228	84,393
その他の非流動資産	38,327	31,996
非流動資産合計	26,790,814	26,573,015
資産合計	44,803,861	44,403,691

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
借入金	15,034	4,538
リース負債	747,149	732,759
営業債務及びその他の債務	2,620,548	1,766,488
その他の金融負債	228,185	225,265
未払法人所得税等	575,443	356,475
引当金	43,389	10,497
契約負債	310,020	439,682
その他の流動負債	3,508,564	3,393,155
流動負債合計	8,048,332	6,928,859
非流動負債		
リース負債	2,009,277	1,737,735
その他の金融負債	66,726	39,765
退職給付に係る負債	319,532	412,539
引当金	307,792	387,592
株式報酬に係る負債	209,881	218,155
繰延税金負債	4,133,174	4,214,421
その他の非流動負債	310,856	326,881
非流動負債合計	7,357,238	7,337,088
負債合計	15,405,570	14,265,947
資本		
資本金	2,233,490	2,233,490
資本剰余金	4,480,606	4,492,698
利益剰余金	23,049,377	23,593,725
自己株式	△1,082,122	△1,045,761
その他の資本の構成要素	280,320	416,997
親会社の所有者に帰属する持分合計	28,961,671	29,691,149
非支配持分	436,619	446,595
資本合計	29,398,291	30,137,744
負債及び資本合計	44,803,861	44,403,691

(2) 要約中間連結損益計算書及び要約中間連結包括利益計算書
(要約中間連結損益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
売上収益	16,987,700	18,063,713
売上原価	12,986,739	14,032,839
売上総利益	4,000,961	4,030,874
販売費及び一般管理費	2,650,543	2,851,886
子会社の支配喪失に伴う利益	18,154,037	-
その他の収益	20,685	15,564
その他の費用	6,220	18,851
営業利益	19,518,920	1,175,701
金融収益	25,871	76,679
金融費用	16,420	7,870
持分法による投資損益(△は損失)	166,803	185,478
持分変動損失	414,292	40,349
税引前中間利益	19,280,882	1,389,639
法人所得税費用	6,128,832	386,421
中間利益	13,152,050	1,003,218
中間利益の帰属		
親会社の所有者	13,138,179	991,859
非支配持分	13,871	11,359
中間利益	13,152,050	1,003,218
1株当たり中間利益		
基本的1株当たり中間利益(円)	1,139.38	85.50
希薄化後1株当たり中間利益(円)	1,139.26	85.46

(要約中間連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
中間利益	13,152,050	1,003,218
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	63,908	95,752
持分法によるその他の包括利益	7,064	43,123
純損益に振り替えられることのない項目合計	70,972	138,875
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	1,929	△370
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	1,929	△370
税引後その他の包括利益	72,901	138,505
中間包括利益	13,224,951	1,141,723
中間包括利益の帰属		
親会社の所有者	13,211,363	1,128,537
非支配持分	13,588	13,186
中間包括利益	13,224,951	1,141,723

(3) 要約中間連結持分変動計算書

前中間連結会計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

(単位:千円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
					在外営業活動体の換算差額	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産
2023年4月1日時点の残高	2,233,490	4,235,878	9,489,583	△1,159,720	7,120	152,101
中間利益			13,138,179			
その他の包括利益					2,135	63,985
中間包括利益合計	-	-	13,138,179	-	2,135	63,985
自己株式の取得				△92		
配当金			△299,005			
株式に基づく報酬取引		26,184		57,713		
支配継続子会社に対する持分変動		△959				
子会社の支配喪失に伴う変動			20,317			△20,317
その他		11	△718			
所有者との取引額合計	-	25,236	△279,406	57,621	-	△20,317
2023年9月30日時点の残高	2,233,490	4,261,114	22,348,356	△1,102,099	9,255	195,768

	親会社の所有者に帰属する持分			非支配持分	合計
	その他の資本の構成要素		合計		
	持分法によるその他の包括利益	合計			
2023年4月1日時点の残高	-	159,220	14,958,451	1,237,275	16,195,726
中間利益		-	13,138,179	13,871	13,152,050
その他の包括利益	7,064	73,184	73,184	△283	72,901
中間包括利益合計	7,064	73,184	13,211,363	13,588	13,224,951
自己株式の取得		-	△92		△92
配当金		-	△299,005	△10,350	△309,355
株式に基づく報酬取引		-	83,897	3,385	87,282
支配継続子会社に対する持分変動		-	△959	3,320	2,361
子会社の支配喪失に伴う変動		△20,317	-	△912,338	△912,338
その他		-	△707	369	△338
所有者との取引額合計	-	△20,317	△216,866	△915,614	△1,132,480
2023年9月30日時点の残高	7,064	212,087	27,952,948	335,249	28,288,197

当中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

(単位:千円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
					在外営業活動体の換算差額	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産
2024年4月1日時点の残高	2,233,490	4,480,606	23,049,377	△1,082,122	10,208	279,523
中間利益			991,859			
その他の包括利益					△1,326	94,881
中間包括利益合計	-	-	991,859	-	△1,326	94,881
自己株式の取得				△106		
自己株式の処分				21,787		
配当金			△451,716			
株式に基づく報酬取引		14,219		14,680		
支配継続子会社に対する持分変動		△2,127				
その他			4,205			
所有者との取引額合計	-	12,092	△447,511	36,361	-	-
2024年9月30日時点の残高	2,233,490	4,492,698	23,593,725	△1,045,761	8,881	374,403

	親会社の所有者に帰属する持分			非支配持分	合計
	その他の資本の構成要素		合計		
	持分法によるその他の包括利益	合計			
2024年4月1日時点の残高	△9,409	280,320	28,961,671	436,619	29,398,291
中間利益			991,859	11,359	1,003,218
その他の包括利益	43,123	136,678	136,678	1,827	138,505
中間包括利益合計	43,123	136,678	1,128,537	13,186	1,141,723
自己株式の取得			△106		△106
自己株式の処分			21,787		21,787
配当金			△451,716	△9,337	△461,053
株式に基づく報酬取引			28,899	△159	28,740
支配継続子会社に対する持分変動			△2,127	7,127	5,000
その他			4,205	△841	3,362
所有者との取引額合計	-	-	△399,059	△3,210	△402,270
2024年9月30日時点の残高	33,713	416,997	29,691,149	446,595	30,137,744

(4) 要約中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

要約中間連結財務諸表において適用する重要性がある会計方針は、以下を除き、前連結会計年度に係る連結財務諸表において適用した会計方針と同一であります。

なお、当中間連結会計期間の法人所得税費用は、見積年次実効税率を基に算定しております。

IFRS		新設・改訂の概要
IAS第1号	財務諸表の表示	負債の流動又は非流動への分類に関する要求事項を明確化 特約条項付の長期債務に関する情報の開示を要求する改訂
IAS第7号 IFRS第7号	キャッシュ・フロー計算書 金融商品：開示	サプライヤー・ファイナンス契約の透明性を増進させるための開示を 要求する改訂
IFRS第16号	リース	セール・アンド・リースバック取引の取引後の会計処理を明確化

上記基準書の適用による要約中間連結財務諸表に与える重要な影響はありません。

(セグメント情報)

(1) 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、当社の取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは主として提供するサービスの違いにより組織を区分しており、この組織を単位として事業活動を計画・遂行・評価しておりますので、サービス内容を基準に事業セグメントを識別しております。また、当社グループは会計及びその周辺業務のシステム開発を行っておりますが、システムは経営目的の実現のためのツールとして位置付けておりますので、経営目的を達成することを念頭に置いた基本構想や要件定義のコンサルティングを行った後、業務改善と並行してシステム開発を行い、続けて改善効果を発現させる定着化までを一貫して行っております。これらの工程は一体として効果を発揮し、不可分でありますので、この領域にあるサービスを集約してコンサルティング・システム開発事業としております。また、システム開発とともに行う業務改善に伴ってBPO (Business Process Outsourcing) のニーズが発生いたしますが、この領域にあるサービスを集約しマネージメントサービス (BPO) 事業としております。したがって、当社グループはコンサルティング・システム開発事業及びマネージメントサービス (BPO) 事業の2つを報告セグメントとしております。

コンサルティング・システム開発事業は、会計システム及びその周辺システムのコンサルティング、システム開発及び定着化、金融業界向けシステム開発等を行っております。マネージメントサービス (BPO) 事業は、人事・給与・労務、経理・財務、損害保険会社の保険代理店向けシステムサポートを行っております。

(2) セグメント収益及び業績

当社グループの報告セグメントによる収益及び業績は以下のとおりであります。
なお、セグメント間の売上収益は、市場実勢価格に基づいております。

前中間連結会計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	連結
	コンサル ティング・ システム開発	マネージメント サービス (BPO)	計		
売上収益					
(1) 外部顧客	13,108,716	3,878,984	16,987,700	-	16,987,700
(2) セグメント間収益	83,966	112,739	196,705	△196,705	-
合計	13,192,682	3,991,723	17,184,405	△196,705	16,987,700
事業利益(注2)	1,061,440	311,877	1,373,317	△8,434	1,364,883

(注1) 調整額は以下のとおりであります。

(1) セグメント間の調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

(2) セグメント利益の調整額は、セグメント間取引に係る未実現利益の調整額及びセグメントに配賦しない決算調整額であります。

(注2) 事業利益は、営業利益から非経常的な要因により発生した損益を除いて算出しております。

当中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	連結
	コンサル ティング・ システム開発	マネージメント サービス (BPO)	計		
売上収益					
(1) 外部顧客	12,809,948	5,253,765	18,063,713	-	18,063,713
(2) セグメント間収益	37,605	129,221	166,826	△166,826	-
合計	12,847,553	5,382,986	18,230,539	△166,826	18,063,713
事業利益(注2)	913,450	260,255	1,173,705	836	1,174,541

(注1) 調整額は以下のとおりであります。

(1) セグメント間の調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

(2) セグメント利益の調整額は、セグメント間取引に係る未実現利益の調整額及びセグメントに配賦しない決算調整額であります。

(注2) 事業利益は、営業利益から非経常的な要因により発生した損益を除いて算出しております。

事業利益から税引前中間利益への調整は、以下のとおりです。

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
事業利益	1,364,883	1,174,541
子会社の支配喪失に伴う利益	18,154,037	-
その他	-	1,160
営業利益	19,518,920	1,175,701
金融収益	25,871	76,679
金融費用	16,420	7,870
持分法による投資損益	166,803	185,478
持分変動損失	414,292	40,349
税引前中間利益	19,280,882	1,389,639

(重要な後発事象)

該当事項はありません。